

平成30年度採用分海外特別研究員の募集
平成30年度採用分海外特別研究員－RRAの募集

- ・特別研究員は電子申請により申請を受け付けています。
- ・申請書類は「申請書情報」と「申請内容ファイル」から構成されます。
- ・「申請書情報」を入力するためには、ID・パスワードが必要です。
- ・例年、募集要項、申請書作成要領等を読んでいないためと思われる記入内容や様式の不備があります。要項および要領を熟読のうえ、申請書類を作成してください。

申請される方は以下のとおり手続きをお願いします

申請区分	平成30年度採用分 海外特別研究員	平成30年度採用分 海外特別研究員－RRA
IDパスワード 請求方法	申請予定者が大阪市立大学研究支援課宛にメールにて請求する 請求先 kaken-shinsei@ado.osaka-cu.ac.jp	
メールの内容	件名： 「特別研究員のID・パスワード発行依頼」 本文： (1) 戸籍氏名(姓・名) フリガナ(姓・名、全角カタカナ) (2) 生年月日(西暦、半角<例1980.08.01>) (3) 申請区分(海外特別研究員/海外特別研究員－RRA) (4) 現在の受入研究者の氏名、所属研究機関(大学等)、部局(研究科) (5) 海外における受入研究者の氏名、所属研究機関、国名	
IDパスワード 請求期限	申請書類提出期限1週間前までにはご請求ください。	
申請書情報 入力先	https://www-yousei.jsps.go.jp/yousei1/shinsei/index.html ※ID・パスワードが必要	
募集要項等 申請内容	http://www.jsps.go.jp/j-ab/ab_sin.html	http://www.jsps.go.jp/j-ab/rra_sin.html
申請書 事前チェック	平成29年4月20日(木) 17:00 ※希望者のみ、申請書を紙媒体又はPDFファイルにて研究支援課宛てに提出	
申請書類 提出期限	平成29年4月30日(日) 23:59	
問合せ先	大阪市立大学 大学運営本部 研究支援課 E-mail kaken-shinsei@ado.osaka-cu.ac.jp Tel:06-6605-3466 Fax06-6605-2058	

＜今回の募集からの主な変更点＞※海外特別研究員-RRAは新規事業のため変更点なし

○人文学・社会科学分野における満期退学者の取り扱いの変更

平成27～29年度の経過措置期間が終了し、平成30年度採用分から、我が国の人文学、社会科学分野において「標準修業年限以上在学し、所定の単位を修得し退学したもの（満期退学者）」については、申請不可とします。

【海外特別研究員-RRAのみ】

○学位取得後年数の変更

平成30年度採用分から、海外特別研究員-RRAに申請する者に限り、学位取得後年数を10年に変更します。（海外特別研究員に申請する者は、引き続き、学位取得後年数は5年です。）

＜申請の流れ＞

- ①申請機関担当者へID・パスワードの請求を行う。
- ②日本学術振興会HPより「申請内容ファイル」をダウンロード(ID・パスワード不要)
- ③受領したID・パスワードで電子申請システムにアクセスし、画面に従い下記を行う。
 - ・申請書情報入力(Web入力項目)を入力
 - ・(海外)海外における受入研究者へ受入意思確認書の作成を依頼
 - ・評価書作成者へ評価書の作成を依頼
 - ※「評価書作成依頼」ボタンをクリックする前に評価書作成者に、評価書の作成について承諾をもらってください。
 - ※評価者へはシステムよりメールが送られ、メール記載のURLへアクセスし同記載のID・パスワードを使用してログインし評価書を作成していただきます。このため、メールが正しく受信しているか確認してください。
 - ・②で作成した「申請内容ファイル」を登録
- ④電子申請システムより申請者へメールにて評価書が提出された旨が通知される。
- ⑤書類一式の内容に不備がないかを確認し、「確認完了・提出」操作を行い、申請機関担当者に申請書を提出します。

<その他>

★『却下依頼』

提出後に修正が生じた場合は、問合せ先へご相談ください。
機関提出期限内においては、受け付けることができます。ただし、評価書の提出後、評価者情報の内容を修正しようとした場合、評価書が電子申請システム上連動して却下されます。このため、評価者に改めて提出処理をしていただく必要がありますので、別途、再提出依頼の連絡をするようにしてください。

★『IDパスワード』

過去に同事業で取得されたIDを使用することができますが、システム変更のあった平成25年2月25日までに登録された申請者IDは使用できません。この場合、IDの新規発行依頼をしてください。申請者のIDは、DC1、DC2、PD、RPD、海外特別研究員事業と共通して使用可能です。

★『申請内容について』

- ・専門外である審査員の方にも伝わる申請書にしてください。
- ・募集要項にも記載のある〔審査方針〕に基づいて評価されますので、それに対応するように作成してください。
- ・研究業績欄は、記載すべきものが無い場合は、小さなことでも記載してください。記入方法にあたっては、作成要領をご確認ください。
- ・申請内容ファイルを含む申請書一式はモノクロ印刷を行い審査委員に送付するため、印刷した際、内容が不鮮明にならないよう留意してください。
- ・太字やゴシックフォントを使うことは効果的ですが、多様しすぎて逆効果にならないように作成してください。